



takara tarot

世界観

「10」は全体を示すカード。つまりこれ以上考えても仕方がない時や無理な時によく出現します。自分なりに考え頑張ったものの、自分自身を追い詰める結果になってしまったり、思考優位（打算・エゴ・人の目を気にする）で来てしまったために、手詰まりになってしまった状況です。絶望感・罪悪感・喪失感・後悔・自責の念に駆られる事もあるでしょう。ですが、イラストの背景が明るくなってきている事から、これ以上のどん底はもう無いという事を示してもいます。やり方を変え、新しく生まれ変わる気持ちで臨む事で、新しい一日が始まるのです。

状況として出た場合

正位置・・・これ以上考えても無駄。手を尽くしてもどうしようもない状況。原因は自分にもあります。社会やコミュニティの中でも手詰まりになるでしょう。それゆえ、自分自身もう限界を感じるかもしれません。人は体験しないと本当の意味で理解できないものです。ですからこの経験を活かして、今度は思考に頼りすぎないように行動していきましょう！そうする事で、今後同じような経験を回避することが出来るでしょう。

手詰まり・考えても無駄・限界・絶望・罪悪感・後悔・自責の念
喪失感・悲しみのどん底・大きな学び・ターニングポイント・思考に頼りすぎた

逆位置・・・落ちるところまで落ちた後、自分で立ち上がる事を示しています。思考に頼りすぎた結果、こうなってしまったのだと理解する事で、改善点を見出す事もできるでしょう。辛く苦しい時代が終わりやと新しい夜明けが到来する事を知らせているのです。

どん底からの生還・立ち上がる・改善する・夜明け・自分の在り方を見直す・希望を見出す

気持ち・恐れ・願望として出た場合

正位置・・・辛すぎて立ち上がれない状況。自分自身を責めたり、後悔の念に囚われる。心身ともにキツイ状態。打つ手が無いので希望を見いだせない。または、そんな状態になりたくない願っている事も。

立ち上がれない・辛すぎる・自責の念・後悔・絶望・罪悪感を感じる
希望を見いだせない・何か打開策が欲しい

逆位置・・・辛い状態から立ち直る。希望が見えてくる。どうしたら良いかがわかってくる。自分の思考の偏りを理解する。周りの人に頼ろうと思える。自分の限界に気づける。または、今の状態を何とかしたいと思ったり、夜明けを待ち望む状態。

立ち直る・辛かった・悲しかった・大変だった
自分の行いを悔い改める・周りに頼る・限界に気づける・夜明けを待ち望む

周囲の環境・評価として出た場合

正位置・・・打つ手がない状態。限界がある。何をやっても報われない状態。評価として出た場合は、頑張りすぎ、周りを頼らない人、意見に耳を貸さない人、余裕がない人、自爆タイプに見られます。

打つ手なし・報われない・限界・ブラック企業・頑張りすぎ・頼らない人・頑固・余裕がない・自爆タイプ

逆位置・・・大変だった状況に光を見出す。希望が現れる。限界を見出す。ブラック企業からの転職。評価として出た場合は、苦労人に見られたり、たくましい人に思われます。

光を見出す・希望・限界を知る・転職・苦労人・たくましい

アドバイスに出た場合

正位置・・・これ以上考えても無駄だという事はきっとよく理解したはずです。思考に頼りすぎるという事は、自分を追い詰める事もあるものです。この機会に自分の在り方や、やり方をチェンジしていきましょう！一人で出来ない事は周りに頼ったり、頑張りすぎないようにする、言いたいことは言う、自分を一番大事にする等、心を大切にしたい生き方に変えていけば、夜明けはすぐ訪れるでしょう！

逆位置・・・今までお疲れ様でした。きっと一生懸命頑張った事だと思います。まずそんな自分を認め称えてあげて下さいね。辛い出来事や苦しい出来事があっても、必ずセットで「気づき」と「学び」があるのです。来るべき未来の為に、何に気づけたか？学べたか？という事を大事にしていきましょう。あなたの高い知性を活用して、より良い未来を創りだす時なのです。

魔法の言霊

「楽になっても良い」「頑張らなくても良い」「逃げても良い」
「自分を責めなくても良い」「考えなくても良い」「後悔しなくても良い」「忘れても良い」
「這い上がっても良い」「頼っても良い」「自分を大切にしても良い」



ソードの10からのメッセージ

今までの自分の在り方、やり方を責めたり後悔する必要はありません。あなたは自分なりに一生懸命頑張ったはずです。

今過去を振り返ると「あしなれば良かった」「こうしておけば良かった」と思うかもしれませんが、タイムスリップしてその時の自分に進言したとしても、きっとあなたは聞き入れなかったはずです。という事は、あなたの行動は一つも間違っていなかったという事なのです。

ただ、未来はこれから創るものなので、また同じ目に遭いたくないとか、辛い想いを回避したいと思う場合は、経験を踏まえた上でどうすれば良いか？という事を整理・分析する事が必要不可欠です。

頑張りすぎていた場合は、頑張らない事を。一人で頑張ってきた人は、周りに頼る事を覚えていけば良いだけなのです。そうして自分の未来を創るという事が「新たな夜明け」に繋がるのです。